

名古屋市立港西小学校の教育に関するアンケート（学校評価）集計の報告

過日、ご協力をいただきました教育活動アンケートの集計結果をお知らせします。なお、児童にも同様の内容を質問しましたので結果を併記します。

はい どちらかといえばはい どちらかといえばいいえ いいえ

ア	なかまとの話し合いを大切に共に学び合っている。	児童	70%	27%	4%	
		保護者	23%	63%	12%	
イ	授業を受ける姿勢や持ち物をそろえるなどの学習の習慣やルールが身に付いている。	児童	61%	32%	6%	
		保護者	25%	52%	18%	
ウ	家や学校で、進んで本を読んでいる。	児童	37%	26%	20%	17%
		保護者	13%	22%	40%	25%
エ	なかまや自分のよいところを認め合っている。	児童	47%	35%	13%	5%
		保護者	24%	62%	13%	1%
オ	絶対にいじめをしない、許さないという態度が身に付いている。	児童	89%	8%	3%	
		保護者	51%	39%	9%	
カ	体を動かして遊んだり運動したりすることを楽しんでいる。	児童	54%	29%	13%	4%
		保護者	44%	35%	16%	4%
キ	好き嫌いなく食べる、困ったときは相談するなど体や心の健康に気を付けている。	児童	57%	29%	11%	3%
		保護者	27%	51%	17%	3%
ク	災害や不審者、交通事故に対して、自分の命を自分で守る行動をすることができる。	児童	83%	16%	1%	
		保護者	29%	59%	11%	
ケ	学校だよりや学年だより、学校ホームページなどにより学校の様子がよく伝わっている。	保護者	28%	55%	12%	4%

今年度も新型コロナウイルス感染症による影響で、授業参観や港西フェスティバル、校外学習など様々な行事が中止となりました。しかし、学年を分けての運動会や個人懇談会と一緒に開催した作品展、希望する家庭へ伺う地域訪問などは、開催方法を変更して実施できました。行事以外でも、「明るく伸びる子」「仲よく進む子」「元気よくはげむ子」の育成を目指し、学校教育を行ってまいりました。

「明るく伸びる子」の育成に向けて、学校努力点として、様々な立場と多様な価値観を共有する Visual morality をテーマに全クラスで道徳の授業を行いました。話し合いの中で出た内容を言葉で伝えるだけでなく、板書を工夫したりタブレットを用いたりすることで視覚的に示し、考えを共有することができました。

「仲よく進む子」の育成に向けて、互いに認め合う学級づくりを目指しました。コロナ禍においても可能な範囲でペア活動を行って他学年交流をしたり、ING（いじめのない学校）キャンペーンを行っていじめのない学校・学級づくりを目指したりしました。

「元気よくはげむ子」の育成に向けて、昨年度に引き続きジャンピングボードやダブルダッチロープを用いて縄跳び運動に取り組み、運動への意欲を高めました。また、交通安全教室、防災訓練などを行い、自分の身を自分で守ることができるようにすることを目指しました。

このアンケートの結果をしっかりと受け止め、来年度は、コロナ禍における授業参観をはじめ、可能な範囲での教育活動を工夫して、児童にとって「楽しい学校」を目指していきたいと考えています。1年間、本校の教育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。